

三瓶 政美さん (大久保・外内)



社会福祉法人いいたて福祉会の特別養護老人ホーム「いいたてホーム」で平成13年から施設長。県老人福祉施設協議会の顧問も務めています。

普段と変わらない一日だったのです。あの激しい揺れが起きるまでは。「いいたてホーム」の職員たちは「大丈夫だよ、大丈夫」と、入所者に声を掛け続けていました。停電で床暖房が停まり、布団をかけて入所者の体を温めました。食事は、厨房に発電機を入れて調理しました。ろうそくを灯しての夕食。自分の家族も心配だろうに、自宅から駆けつけた職員もありました。「使命感」ですよ。

その後も、入所者の不安をやらげようと、お彼岸のほたもちを皆で作ったり、線量の低い大倉にお忍びでお花見に出かけたりしました。

バスで避難するとしても、座位を保てない人もあり危険が伴います。スクリーニング検査のため乗降もあります。おにぎりやパンをいただいても、ほぐしたり温めたりしなければ食べられません。移動の負担、環境の変化は、介護を受けるお年寄りには大変厳しいものなのです。

計画的避難区域に指定され、いいたてホームも、埼玉県内の施設に分散して避難をするよう調整が進んでいました。そのまま避難していたらご家族の対応も難しくなっていたかも知れませんね。しかしホームは、安全管理の条件の下、村内に残ることが認められました。残れることになりほっとしましたが、そうなる職員は避難先から通わなければなりません。今まで普通にできていた介護ができないう葛藤も続きました。時に折れそうになる職員の心。それを支えたのは、利用者の笑顔でした。「今やれることをやろう」。笑顔を取り戻しながら、そう励ましながら。当たり前のことができる日常に、どれだけの価値があるのか。身に染みしました。

ここが村の介護の砦（とりで）、帰村後の高齢者の拠り所だと思っ、皆でふんばりました。当初は避難がこんなに長くなると思っていなかったのですがね。誕生会や夏祭りなど職員手作りのイベントは、ずっと続いています。ボランティアの皆さんとの交流、全国からの支援にも支えられました。130人いた職員は、現在59人。利用者も増やせるよう、職員募集にも引き続き力を入れています。素晴らしい職員たちが、ここががんばっているのですから。

心も自分も大切に。

村民の皆さんからの相談に、堀先生がお答えします

おしえてくんちえ！堀先生

相談

子どもが新しい環境に慣れるかどうか不安があります。

堀先生

村外に避難をしている子どもたちが、新しい環境に慣れるのに苦労する場合があります。そんな時は、あまり厳しく「何でちゃんとできないんだ！」と叱らずに、思い切りその子どものことを大切にしてください。目には見えなくても、心は仕事をしています。悲しさや怒りを感じても、誰かのためを思ってそれのみ込んだり、難しい大事な選択をしたり、板挟みになったり、そんなことで疲れています。子どもの世界にも競争があります。そんな中で、より安全な場所で過ごしていた他の地域の子どもの中に入っていくのは、大変なんです。そして、そんな子どもたちと同様に、大人たちも、自分と自分の周囲を大事にしましょう。



精神科医 堀 有伸 先生
ほりメンタルクリニック院長

「心の健康相談」お問い合わせは 健康福祉課健康係（いちばん館内）☎0244-42-1638まで

世の中で一番、偉大な発見

こころのぽけっと

間もなく梅雨に入ります。「雨が降れば洗濯物が乾かないし、天気になれば傘が売れない」全くその通りです。でも同じことでも、見方を変えれば明るい話になるはずなんです。「雨が降れば傘が売れるし、天気になれば洗濯物が乾く」と。絶望的に見えることでも、見方を変え、やる気と知恵があれば希望に変えられるということです。

「人間は一生の間に、千回は転ぶ」という話もあるそうです。転べば痛いはずですが。その代わり、立ち上がることで知恵がついて回りますよ、とも。ただ知恵がつくのは、立って前に歩こうとする人だけで、うつむいて後ろ向きに歩き出す人には、悔いがつくだけだそうです。

ある支店長が急に問題を多く抱えた小さな支店に異動通知を受けた。「突然だけど…」のみの上司の言葉で。いわゆる、左遷です。せめて「立て直せるのは君しかない」位言っただけで、奥さんに愚痴を言ったら「あなた、大変な時に行くのが一番ラッキーなのよ」と言われたそうです。支店長の言葉で死んで、奥さんの言葉で生き返ったということでしょう。

世の中で一番偉大な発見は「人間は自分の心構えを変えれば、人生を変えることが出来る」ということが分かったということだそうです。人間、誰しも自分のことを最優先に考えるのは当たり前ですが、それだけでは悔いの残る人生を送ることになるはず。想定外の避難生活ですが、そろそろ考え方・見方を変えて親にもらった世界でたった一つの命、たった一度の人生を「世の中で一番、偉大な発見」を使って大事に、大切にしていってみたいではありませんか。「言うは易く行うは難し」でもあります。

平成29年6月19日 飯館村長 菅野 典雄

誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
今井 真くん	一起・彩	深谷
佐藤 滉くん	務・舞	関根・松塚
高橋 尊くん	匠・里絵	上飯樋
中島 菜緒ちゃん	政春・小春	比曾
佐藤 なぎさちゃん	潤・歩美	二枚橋・須萱

すくすくと元気に育ってね

ひとのうごき

(平成29年5月31日現在)

人口	今月 (前月比)
男	2983人 (-1)
女	3012人 (-4)
計	5995人 (-5)
世帯数	1805戸 (+3)

5月1日～31日までの

◆人口動態◆

転入	9人
転出	12人
出生	2人
死亡	4人
(住民基本台帳人口)	

結婚おめでとう

氏名	出身地
三浦 恵介	深谷
今野 千明	浪江町

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
花井 文雄	75	伊丹沢
鈴木 富子	90	深谷
嶋原 忠夫	86	飯樋町
庄司 千代子	92	関沢
大島 テル	93	関沢
大澤 恵美子	58	上飯樋
齋藤 春夫	98	大久保・外内
佐藤 尚一	72	上飯樋
菅野 次男	61	長泥
清水 榮治	75	長泥

ご冥福をお祈り申し上げます

(5月21日から6月20日までに届け出のあったものを掲載)

※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。